

タイトル	脱・業界がオモシロイ！ タテ・ヨコ・ナナメに、異業種仲間の知恵を集める！
氏名(所属)	宮川 五十雄 (生物多様性かんさい)
ホームページ	<a href="http://sites.google.com/site/kansaibiod/">http://sites.google.com/site/kansaibiod/</a>
キーワード	異業種連携、関西、生物多様性保全、普及啓発
アピール文	企業でも学校でも NPO でも自治体でも、最前線で悩み、試行錯誤していらっしゃる、一番忙しい人たちの中に、多様な知恵が芽吹いているはずですよ。そんな、業種を越えた現場意見やノウハウをお持ち帰りいただけるようなワークショップにしたいと思います。
要旨	<p>私たち《生物多様性かんさい》は、‘かんさい’と‘生物多様性’のふたつをキーワードに、9種類のNPO・NGOが意見交換するところから始めました。環境教育にも多様な対象、多様なアプローチ、多様な地域性などがあります。</p> <p>そのひとつひとつを大事にするためにこそ、時には、普段の所属や流儀を離れて、多様なノウハウや意見を持ち寄ってみることが大切です。特に、普段接点のない団体や事業者の方々と、‘環境問題解決’に向けて仲間意識を持ち、意見交換することで、私たちは、様々なヒントを貰うことができました。</p> <p>今回の事例紹介では、そうしたヒントの数々を土台に、3つのステップで皆さんとお話しできればと考えています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>【ヨコ連携がオモシロイ！】 同業者：身近なお隣りさん との連携事例から</li> <li>【タテ、ナナメ連携？がオモシロイ！】 異業種、異地域、異文化の人たちとの連携</li> <li>【ワークショップ】 今、着席しているメンバーの知恵を引き出す？</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>【ヨコ連携がオモシロイ！】 <ul style="list-style-type: none"> <li>～ NPO・NGO間のヨコ連携で見つけたこと、実現できたこと</li> <li>専門分野の異なるNPO・NGOの現場リーダー間で交わされた率直な語りごとをご紹介。お隣りの団体のこと、思っていること、聞いたことがありますか？</li> </ul> </li> <li>【タテ、ナナメ連携？がオモシロイ！】 <ul style="list-style-type: none"> <li>～ 《生物多様性かんさい》と企業や自治体の実践者との対話で見つけたこと</li> <li>NPOと企業、NPOと自治体、といった一対一の対話だけでなく、多対多の対話だからこそ、スムーズに語り合えることもある・・・のかも？</li> <li>いくつかのワークショップを通じた発見をご紹介します</li> </ul> </li> <li>【ワークショップ】 脱・業界？タテ・ヨコ・ナナメの抽斗持ち寄りワークショップ <ul style="list-style-type: none"> <li>～ 同席している皆さんのお悩みやご意見を切り口に、互いの抽斗を持ち寄りお集まりの皆さんのお悩みやご意見を皮切りに、タテ・ヨコ・ナナメ、できるだけ多様な角度から球を投げあう、《生物多様性かんさい》流の、率直な意見交換&amp;知恵出しの場に、参加してみませんか？</li> </ul> <p>《生物多様性かんさい》では、実践の現場リーダーが集まる場を重視してきました。企業でも学校でもNPOでも自治体でも、最前線で悩み、試行錯誤していらっしゃる、一番忙しい人たちの中に、多様な知恵が芽吹えかけているはずですよ。</p> <p>演者からは、これまでに聞き集めた現場意見の数々を提供したいと思います。また、同席された皆さんの抽斗からも、できる限り多くのお知恵やアイデアを投げさせていただきたいと思います。</p> </li> </ol>